

# 訂正とおわび

本誌のバック・ナンバーにおいて、下記の個所に誤りがありました。おわびして訂正いたします(本誌のウェブ・ページで同様の内容を掲載しています)。 (編集部)

## ■ 2012年5月号

### ● 特集

p.60 図A-3:  $R$ と直列の $X \rightarrow jX$ ,  $G$ と

並列の $B \rightarrow jB$

p.65 図1-2 計算例内:  $R_{PU} \geq 300 \Omega$

$\rightarrow 700 \Omega$

p.83 図3-8:  $R_1$ の値1Mを追記

p.85 図3-11: 下図(上)に変更

p.105 回路④左↑1行目: 参考文献(1)

$\rightarrow$ (6), 右↑4行目と2行目: 参考文献(3)

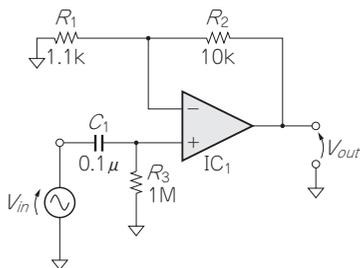
$\rightarrow$ (5)

p.109 図6-3(a)の波形: 下図(左)に変更

p.119 図7-10(b): 下図(中央)のよう

に $R_3$ 追加, (c): 上から2番目と3番目

を下図(右)のように変更  
p.135 左↓5行目: 入力電流 $\rightleftharpoons$ 入力電圧 $\div$



特集 p.85 図3-11

### ■ 値を求める式

$$G = \frac{V_{out}}{V_{in}} = \frac{j\omega C_1 R_3}{1 + j\omega C_1 R_3} \frac{R_1 + R_2}{R_1}$$

$$f_c = \frac{1}{2\pi C_1 R_3}$$

$f \gg f_c$  では次のようになる

$$G \doteq \frac{R_1 + R_2}{R_1}$$

### ■ 計算例

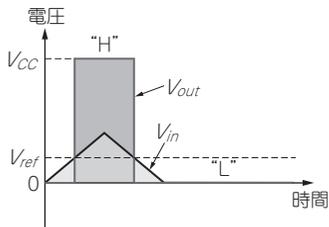
$R_1 = 1.1k\Omega$ ,  $R_2 = 10k\Omega$ ,  $R_3 = 1M\Omega$ ,

$C_1 = 0.1\mu F$ とすると次のようになる

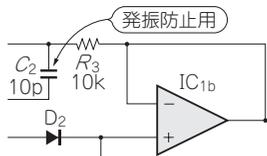
$$f_c = 1.59Hz$$

$f \gg f_c$  では次のようになる

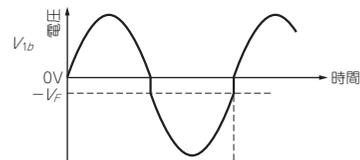
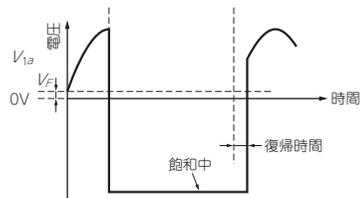
$$G \doteq 10.09倍$$



特集 p.109 図6-3(a)



特集 p.119 図7-10(b)



特集 p.119 図7-10(c)